

(学校用)

様式 A-1

平成 28 年 2 月 8 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立都留高等学校 鶴田雄介
2. 講師氏名: TAMBI RICHA
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 28 年 1 月 29 日 (金) 13:06 ~ 15:00
5. 参加生徒: 2 年生 45 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 45 人)
備考: (例:理数科の生徒) 文理混合 高習熟クラス

6. 講演題目: (英文)

Protein structural analysis using bioinformatics tools

(和文) タンパク質構造解析

7. 講演概要:

アミノ酸が多数結合したタンパク質になることなどの基礎知識やタンパク質の構造を理解することで、病気への対策に繋がるという事教えていただいた。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 20 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本校教職員(英語)によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

英語の辞書、英語事前プリント、本公演パワポ

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: 特になし